

## 代 表 質 問 一 覧 表

令和8年第1回市議会定例会

令和8年3月2日

| 順序 | 発言者・会 派             | 発言予定時刻              | 質 問 の 要 旨  | 答弁者          |
|----|---------------------|---------------------|--|--------------|
| 1  | 工 藤 恵 美<br>(新市政クラブ) | 10:00<br>}<br>11:20 | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 市長政策の推進について                             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 市長公約の進捗状況</li> <li>(2) 人口減少下におけるまちづくり</li> </ol> </li> <li>2 行財政運営について                             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 財政の現状と見通し</li> <li>(2) 行財政改革の取組</li> </ol> </li> <li>3 ふるさと納税及び企業版ふるさと納税の実績と今後の取組について</li> <li>4 防災対策について                             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 防災意識の醸成と地域防災力向上の取組</li> <li>(2) 避難所の適正配置と質の向上</li> </ol> </li> <li>5 西部地区のまちづくりについて                             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) はこだて西部まちづく Re-Design との連携</li> <li>(2) 歴史的建造物等の活用</li> <li>(3) 西小・中学校跡地の活用</li> <li>(4) AI デマンド交通の可能性</li> </ol> </li> <li>6 観光施策の推進について                             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 観光振興の推進体制</li> <li>(2) 市民ホスピタリティの醸成</li> <li>(3) 外国人観光客への情報伝達</li> </ol> </li> <li>7 持続可能な農水産業に向けた取組について                             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 新たな魚種の養殖</li> <li>(2) 天然コブ資源回復</li> <li>(3) 新規就農者確保</li> </ol> </li> <li>8 企業誘致と創業支援の取組について                             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 企業誘致</li> <li>(2) 創業支援</li> </ol> </li> <li>9 安心・安全なインフラ・生活環境の維持について                             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 市道の老朽化対策</li> <li>(2) 除排雪の強化</li> </ol> </li> <li>10 人手不足と人材確保の状況について                             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 企業情報の発信</li> <li>(2) 企業におけるジェンダーギャップの解消</li> </ol> </li> <li>11 インクルージョンの実現に向けた取組状況について</li> <li>12 子育て支援策の推進について</li> <li>13 市立函館病院の経営状況等について                             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 経営状況と経営改善</li> <li>(2) ドクターヘリの運営状況とドクターカーの導入</li> </ol> </li> <li>14 学校教育行政について                             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 特別支援教育の充実</li> <li>(2) 生成AIの活用</li> </ol> </li> </ol> | 市 長<br>教 育 長 |

| 順序 | 発言者・会 派               | 発言予定時刻                      | 質 問 の 要 旨  | 答弁者        |
|----|-----------------------|-----------------------------|--|------------|
|    |                       |                             | 15 文化・スポーツの振興について<br>(1) 総合ミュージアムの整備<br>(2) Jリーグキャンプの受入れ<br>(3) スポーツ合宿の促進  |            |
| 2  | 斉 藤 佐知子<br>(民主・市民ネット) | 1 3 : 0 0<br>}<br>1 4 : 1 0 | 1 市長の市政運営について<br>(1) 政策アドバイザーからの意見の反映<br>(2) 市民からの意見の反映<br>(3) 公約の進捗状況と検討中の公約の取扱い<br>(4) 新幹線の函館駅乗り入れの検討状況<br>(5) 看護系大学等設置に対する考え方<br>(6) ふるさと納税の目標と予算計上の考え方<br>2 財政状況について<br>(1) 令和7年国勢調査の交付税への影響と今後の財政運営<br>(2) 市税収入増の要因<br>(3) 安定的な自主財源の確保<br>(4) 行財政改革の取組<br>3 観光施策について<br>(1) 宿泊倍増計画の取組<br>(2) 世界的な都市ブランドランキングトップ10に向けた取組<br>(3) 宿泊税充当事業と観光基本計画との関連性<br>4 地域経済活性化について<br>(1) 一次産業従事者の所得向上に向けた取組<br>(2) 一次産業と商工業の連携<br>(3) 地域経済活性化のための今後の取組<br>5 大間原発建設計画について<br>6 防災対策について<br>7 教育行政について<br>(1) インクルーシブ教育の取組<br>(2) 部活動の地域展開の進捗状況<br>(3) 高等教育機関の在り方 | 市 長<br>教育長 |

| 順序 | 発言者・会 派            | 発言予定時刻                      | 質 問 の 要 旨  | 答弁者          |
|----|--------------------|-----------------------------|--|--------------|
| 3  | 松 宮 健 治<br>(公 明 党) | 1 4 : 4 0<br>)<br>1 6 : 0 0 | 1 財政の現状と行財政改革の推進について<br>(1) 「今後の財政見通し」における収支不足額との比較<br>(2) 行財政改革の取組と進め方<br>2 人口減少とコンパクトシティの推進について<br>(1) 人口減少の今後の推計と課題<br>(2) 若者の定着に向けた取組<br>(3) コンパクトシティの実現に向けた立地適正化計画の推進<br>3 市長公約の現状と市政運営の考え方について<br>(1) 市長公約の進捗状況<br>(2) 市長公約の推進と市政運営の考え方<br>(3) 看護系大学等の検討状況と今後の進め方<br>(4) 新幹線の函館駅乗り入れの検討状況と今後の進め方<br>4 「平和と非核三原則の堅持」に対する市長の認識について<br>(1) 核兵器廃絶平和都市宣言と非核三原則の堅持に対する市長の認識<br>(2) 広島・長崎・沖縄への修学旅行等での平和学習<br>5 災害に強い安心・安全なまちづくりの推進について<br>(1) 津波災害対策の課題と取組<br>(2) 災害時における自助・共助・公助についての市民意識の醸成<br>6 福祉のまちづくりと市民のウェルビーイングの向上について<br>(1) 福祉のまちづくりと市民のウェルビーイングの向上についての市の認識<br>(2) 高齢者福祉と心豊かな老後の実現<br>(3) 子育て世代への支援の取組と今後の進め方<br>(4) 経済困窮世帯等への柔軟で迅速な支援<br>(5) 障がい者等に寄り添うバリアフリーを基調としたまちづくり<br>(6) 高度救命体制の要となるドクターカーの導入<br>7 豊かな地域づくりの中核となる農林水産業の発展について<br>(1) 持続発展可能な農林水産業の推進と後継者の育成<br>(2) グリーンツーリズムと連動した水産業・林業の取組<br>8 市の基軸となる観光政策の推進について<br>(1) 宿泊日数増の取組 | 市 長<br>教 育 長 |

| 順序 | 発言者・会派 | 発言予定時刻 | 質問の要旨   | 答弁者 |
|----|--------|--------|---|-----|
|    |        |        | <p>(2) 函館の特色を生かした観光資源の発掘による滞在型観光の推進</p> <p>(3) 道南圏域や青函の連携による周遊型観光の取組</p> <p>(4) 函館空港の施設の充実に伴う航空路線の拡大と国際化の推進</p> <p>(5) クルーズ船や航空路線を基軸とした函館観光の活性化</p> <p>(6) 宿泊税導入に伴う宿泊事業者への対応</p> <p>9 函館の未来を担う子どもたちを育む学校教育の推進について</p> <p>(1) 確かな学力と心身健やかな子どもを育む学校教育の推進</p> <p>(2) 函館の地域の良さを生かした特色ある学校づくりの推進</p> <p>(3) 教員の資質の向上とチーム学校の取組</p> <p>(4) 教職員の働き方改革と部活動の地域展開</p> <p>(5) 「学都・函館」を志向した学校教育の取組</p> <p>10 持続ある生涯学習教育と文化活動の推進について</p> <p>(1) 世界遺産登録から5年目を迎える北海道・北東北の縄文遺跡群の保存活用に向けた取組状況</p> <p>(2) 「総合ミュージアム」の早期実現とファシリティマネジメント</p> |     |

## 代 表 質 問 一 覧 表

令和8年第1回市議会定例会

令和8年3月3日

| 順序 | 発言者・会 派            | 発言予定時刻              | 質 問 の 要 旨   | 答 弁 者      |
|----|--------------------|---------------------|---|------------|
| 4  | 富 山 悦 子<br>(日本共産党) | 10:00<br>}<br>11:20 | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 市長の市政運営について               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 市政運営における重点ポイント</li> <li>(2) 市長公約の進捗状況</li> </ol> </li> <li>2 大間原子力発電所建設の無期限凍結について</li> <li>3 市の財政状況について</li> <li>4 人口減少対策について               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 政策アドバイザー意見の反映</li> <li>(2) 人口減少対策の進め方</li> </ol> </li> <li>5 新幹線函館駅乗り入れについて</li> <li>6 学校給食費の完全無償化について</li> <li>7 国民健康保険料について               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 保険料の水準の統一</li> <li>(2) 保険料の軽減</li> </ol> </li> <li>8 市における雇用の実態と取組状況について</li> <li>9 GXの取組について               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) GX推進の考え方</li> <li>(2) 函館市再生可能エネルギー発電施設の設置<br/>および管理に関するガイドラインの内容</li> </ol> </li> <li>10 市民の足を守る公共交通について               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 交通料金助成制度の充実</li> <li>(2) 公共交通の維持</li> </ol> </li> <li>11 市立函館病院の経営状況について</li> <li>12 こども誰でも通園制度の本格実施について</li> <li>13 自衛隊への市の対応について               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 中学生の職場体験の実施</li> <li>(2) 自衛官募集の対象者名簿の提供</li> </ol> </li> <li>14 OTC類似薬に対する市長の認識について</li> </ol> | 市 長<br>教育長 |